

本日は、同窓会、PTA 役員、定時制教育振興会の皆様をはじめといたしまして、ご来賓並びに多くの保護者の皆様のご臨席を賜りました。平成の世が終わり、令和という新元号が開かれるこの春に、長野県上田高等学校入学式を挙行いたしました。未来を切り開くための大きな力をもった青年を迎えることができますことは、社会全体として、大いに祝賀すべきことであります。

ただいま入学を許可されました全日制320名、定時制24名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

上田高校は、明治33年、西暦1900年に長野県上田中学校となって以来、今年120期の新入生となる皆さんを迎えた、歴史と伝統に輝く高等学校です。

さらに、本校は、文部科学省のスーパー・グローバル・ハイスクールや長野県二十一世紀型教育モデル校などの指定を受けるとともに、国内外の教育機関と連携協定を締結するなど、長野県をリードする、先進的な教育を行っている高校としても知られているところです。また、定時制は県内でも最大級の生徒数を擁していますが、一人一人の生徒により沿う、丁寧できめ細やかな指導で広く定評があります。

皆さんは今日からこの上田高等学校生としての新しい生活が始まるわけですが、そのはじめにあたりまして、みなさんと少々考えてみたいことがあります。

いつの時代でも性格診断のようなものは人気があります。あまり科学的とは言えませんが、たとえば血液型とか、生まれ月によって性格を分類しようとしたりします。真偽はさておき、人はいろいろな方法で人物を定義しようとしています。

さて、新入生のみなさん、私が問いたいのは、あなたを定義するものはなんだろうかということです。あなたがあなたであることを、何がもっとも正確に説明してくれますか。あなたは誰ですか。あなたらしさとは何ですか。

この中にはもしかすると自分のピアノの腕前がとても大切だという人がいるかもしれません。あるいは、世界からみれば、日本に暮らしているということが自分の特長として大きな意味をもつのだという人がいるかもしれません。たしかにそうかもしれませんが、これらのことは部分的にその人を説明しても、全部を定義づけるものではありません。こういうこととは別に、自分には自分であるための本質的な要素が何か存在し、その核となるものは一生変わらないと多くの人が信じているように思います。

親から引き継いだ遺伝子が、自分をもっともよく説明するのでしょうか。例えば、顔つきや体つきがあなたを定義するのでしょうか。本当の自分という存在を考えたとき、そういう容姿とか身体的なものも不十分です。例えば、私はたとえ心臓移植をうけても、自分が自分でなくなってしまったとは思わないでしょう。

ピアノでも、住む場所でも、体つきでもなければ自分が自分であるためのもっとも大切なものはなんでしょうか。

では経験や記憶についてはどうでしょうか。さて、別の記憶が移植されてしまったら、私はもう私でないように思います。私の思考、信念や願望、知識も私自体であるように感じます。だとすると、経験や知識は日々、私たちが新しく出会い、収集し変化しているものですから、人にはあらかじめその人を定義する本質的な核のようなものはなく、たえまなく降り注ぐ全ての経験や知識の中に私たちの思考や信念が形成されているということになります。

ある哲学者は人間の存在を滝のようなものととらえました。水の流れ落ちる滝は何一つ永続的なものではなく変化し続けています。また、あらかじめ滝という存在があって、水が流れるのではなく、水が流れてはじめて滝となります。

先程の問いに対する答えは、あなたをもっともよく説明するものは、あなたの経験や思考・知識だが、したがって、人間はあらかじめ定義し説明できるような存在ではないということです。

まっさらな新入生のみなさん、これまでの自分にとらわれるのは、もうやめてください。また、これからのあなた方のありようを定義できるものなど、この世に存在しない。みなさんはこの春、新しくここ上田高校に集い、ここにいる仲間たちと共に切磋琢磨して、知識を集め、経験を重ね、強い信念を鍛えて、その中にこれまでにあなた自身も出会ったことのない、真新しいあなたが形成されていくのです。

そのために、新しく得た友人を心から大切に、先生方の教えにひたむきに耳を傾け、自分の精一杯を試しながら、ただひとすじに高校生活を充実させてほしいと願うばかりです。

保護者の皆様、本日はまことにおめでとうございます。

子どもさんがたが、いままでと違って、どこかたくましくなって、やはり高校生らしく変身した様子が見て取れるのではないかと思います。これからの三年間ないし四年間の生活の、今日は出発点を迎えるわけであります。良い学校では、学校・家庭・地域が課題を共有できるということが言われています。そのためには、学校は常に情報をしっかり発信し、保護者・地域の皆様のご意見をよく伺いながら教育を進めていく必要があるとも考えています。ご協力をお願いしたいと考えております。

最後に、本日入学した生徒諸君の高校生活が充実したものになるよう重ねて祈念し、合わせてご臨席の皆様へ篤く御礼申し上げ、式辞といたします。

平成三十一年四月四日

長野県上田高等学校長

廣田 昌彦